

令和6年度

第4回 留萌市子ども・子育て会議議事録

開催日時：令和7年3月26日（水） 午後3時30分

開催場所：留萌市役所 3・4号会議室

留萌市子ども・子育て会議

令和6年度第4回 留萌市子ども・子育て会議 会議録(要旨)

○開催日時

令和7年3月26日(水) 午後3時30分～午後4時5分

○開催場所

留萌市役所 3・4号会議室

○出席委員

伊端委員(会長)／田谷委員(副会長)／峨家委員／長尾委員／鈴木委員／
鳴海委員／竹内委員／野呂委員／堀口委員／
(会長・副会長以外は名簿順)

○留萌市教育委員会事務局

柴谷教育部長／中村子育て支援課長／花岡子育て支援係長／
松浦子育て支援センター主査

○議題

議 事

(1) 第3期留萌市子ども・子育て支援事業計画(素案)について … 資料1
報告事項

(1) 「第3期留萌市子ども・子育て業計画(素案)」に対するパブリックコメントの
実施結果について … 資料2

その他(意見交換)

○内容(要旨)

<定刻開始>

<会長挨拶>

<会議成立の確認> 委員13名中過半数9名出席により会議成立

<議事録署名委員の指名> 会長指名により、竹内委員、野呂委員に決定

<以降、会長により進行>

(会 長) 本日は次第の順番を変更して、先に報告事項、次に議事という順番で進め
たいと思う。

<報告事項>

(1)「第3期留萌市子ども・子育て業計画(素案)」に対するパブリックコメントの実施結果について

－ 資料により事務局から説明 －

【質疑】

(会 長) 意見質問はあるか？

パブリックコメントはあまり意見が来ないことが多い。それでいいのかと思うところもある。図書館などでもあまり目立たない。目立つようにしたらよいのでは、と思う。

(他、特になし)

<議事>

(1) 第3期留萌市子ども・子育て支援事業計画(案)について

－ 資料により事務局から説明 － (資料の「主な改正箇所」を使用して説明)

【質疑】

(会 長) 資料は事前配布されており目は通されていると思うが、意見はあるか？

(副会長) 不登校の記載を入れてもらってありがとうございました。p 14「教育・保育の現状と課題」のところに不登校のことを入れるといいのではないかと思います。市民は実態を知らない。市での対応も知られていないのではないかと。不登校生徒の多さが課題と言える。課題の中に支援センターの数とか利用者数など入れるとよいのではないかと思います。

(会 長) 不登校のことはどこにもない？

(副会長) p 51に記載は追加された。不登校というより、教育支援センターに行っている子どもが18名、といった状況を「現状と課題」の中で言えるのではないかと。対応はよくやっているのだから。

(会 長) 教育支援センターがよくやっているのだから入れた方がよいとのことである。

(事務局) p 18の子ども発達支援センターの後に入れることで検討したい。

(委 員) 不登校が小中学校で35万人、高校生を入れると40万人を超えているという文科省発表もあったと思う。知り合いのカウンセラーの話を紹介したい。世間一般では、育て方や子どもとの関わり方、親子関係が悪い、発達障害が原因などとよく言われるが、カウンセラーから言うとその要素はほとんど関係がないとのこと。不登校、引きこもりの親の傾向性、それを知るだけでも改善に向かうとのことだった。「・・・でなければならない」といった規範意識が強い。子どもが不登校や引きこもりになると世間体が気になったり、せめて高校までは行かねば、といった考え方をする傾向、親は不登校に引け目を感じるなどがある。家庭・地域が連携して、そういった親の思いをしっかり受け止めていくことが大事と感じたので本日申し上げた。この計画の中だけのことではないだろうが。

(会 長) 所管は学校教育になるか？ 不登校も大事なカテゴリなので、そのあたりも伝えてもらいたい。

(会 長) 一つ、細かいところだが、p 55 の 51 番、「・・・医療体制の維持を図ります」に違和感がある。「維持します。」とか、「維持するほか、支援します。」といったスムーズな文章にできないか。

(委 員) そこに関して、「充実」という言葉を「維持」にしたのはトーンダウンである。かなり弱体化した現状と思えるし、計画の中でそこを弱くするような表現はいかがなものかと。市長部局なども含めて取り組むべき問題だ。
また、自分は 1 期目に関わったが、その頃は待機児童が重点だった。2、3 期目では不登校が重点とを感じる。留萌市でもやっと不登校対応と、遅きに失している感がある。学校の先生だけで対応ができなくなって問題が表面化したという面もあるだろう。先進地の岩見沢では、不登校のための部屋を作って複数名体制で対応していたと思う。不登校の原因は多々あっても、それを親の責任にしてはいけない。

(会 長) 不登校対策について、留萌市は遅れていると思っていた。今回をきっかけに対策を練ってってもらいたいと思う。他にあるか。

(委 員) 前回の会議で新しく予算をつけたものとして、アンケート調査をする予算がついたと聞いた気がするが、今まで、アンケート調査の参加について言われたことがないのが実感である。これから、何か聞き取りなどされるのか、どのように施策に反映されるのかなど聞きたい。

(事務局) 前回説明したのは、「こども計画」という、子ども・子育て支援事業計画とは別の計画を作るための調査である。こどもの意見聴取、居場所のこと、少子化対策など、個別の事業というより大きな計画を作るための調査を行う予定である。

(委 員) ちなみにその調査結果は、この会議や市民公表などで役立つようにする展開を考えているか。

(事務局) 今回の計画(子ども・子育て支援事業計画)と同様にこの会議でも見ていただく。また、この計画と同様に市ホームページに掲載される。もちろん周知は図っていきたい。

(会 長) 他にあるか？

(他、特になし)

(会 長) 事務局からなにかあるか。

(事務局) 説明補足をしたい。前回、この計画の製本のことで説明したが、印刷は行わず、HPで公開とすることとしたい。表紙は本日配布したような表紙をつける。また概要版にもこの表紙をつける。これらを使って周知したい。

(会 長) 製本はお金かかることなので、そこは理解した。周知では、「留萌市はここ」

というところが強調されるとよい。新聞でもそこを書いてほしい。
(※記者席1名着席あり)

(会 長) 他になければ終了とする。

<終了>

以上